祝　パノフスキー賞受賞

岐阜県立東濃高等学校　第 17 回卒業生
名古屋大学理学研究科　名誉教授

丹羽　公雄　氏(75)

丹羽公雄氏は御嵩町立上之郷中学校出身であり、本校の卒業生です。1970 年代より素粒子実験を主導して現在の大規模実験への道筋を作られました。本賞は、米国の物理学者、W.K.H.Panofsky 博士(1914-2007)を記念して創設された素粒子実験物理学分野の功績に対してアメリカ物理学会から送られる賞です。日本人の本賞受賞者は 5 人目になります。

また、2020 年には、ブルーノ・ポンテコルボ賞(ロシア合同原子核研究所)を受賞しており、これら 2 つの賞の歴代受賞者には、多くのノーベル賞受賞者が名を連ねております。

卒業生の功績を讃えるとともに、心からお祝い申し上げます。